

剣道部



剣道部の五十嵐颯君（2年）は、個人戦でベスト8の成績を残し東北大会出場を決めました。「次の大会では自分より強い相手と当たることになる。自分の剣道で1回戦突破を目指します」と力を込めました。

ソフトテニス部



5位入賞し東北大会に出場する鈴木誠崇君（3年・写真左）と中村泰都君（3年・写真右）のペア。「引退した仲間の分までがんばる」と中村君。鈴木君は「一試合ずつ大切に戦い、全国出場を目指します」と話しました。

相撲部



県大会で4位に入り、東北大会に出場する千代川勇也君（3年）。意気込みを「状況に応じた技を繰り出すことと、土俵際で腰を据えて相手を押し出すことを心掛け、優勝目指して相撲を取ります」と話しました。



女子柔道部

女子柔道部は、団体戦で準優勝し、東北大会へ出場します。荒田葉月さん（3年）は「準優勝という結果はうれしいです。東北大会では、入賞を目指して戦ってきます」と意気込みを話しました。

また、女子個人では、箱石花さん（2年）が3位に入賞しました。「優勝を目標にしていたので悔しいです。来年は優勝し全国出場を目指します」と話しました。

女子バスケット部



女子バスケットボール部は、準優勝して創部以来初の東北大会への切符をつかみました。木村向日葵さん（3年）は、「県優勝が目標だったので悔しいですが、結果を残せたことはうれしいです」と感想を話します。キャプテンを務める佐々木真海さん（3年）は、「今まで先輩方が積み重ねてきたことが今回の結果につながっていると思います。東北大会ではチームの持ち味である『我慢強いディフェンスからの速攻』を生かして戦いたいです」と話してくれました。

県中学校総合体育大会 5つの部が東北大会出場

7月、県内各地で行われた県中学校総合体育大会。本町の生徒がおおいに活躍し、山田中学校の5つの部活動が東北大会への出場を決めました。今号はその選手たちをご紹介します。選手たちの東北大会での健闘を祈ります。

青年相撲選手権大会

佐々木拓海さんが準優勝

7月1日、県営武道館相撲場（盛岡市）で行われた第11回東北青年相撲選手権大会岩手県選考会で、佐々木拓海さん（19・大浦）が準優勝に輝き、東北大会出場を決めました。「3位以内を目標にやってきましたのでうれしい。小学生からの念願だった東北チャンピオン目指してがんばりたい」と闘志を燃やしていました。

